

## 平成31年度事業計画書

本年9月から11月にかけて、ラグビーワールドカップが日本で開催されます。本県においてはジョージア代表チームの事前キャンプが行われる鳴門球技場のフィールドが、平成30年度に全面改修されました。現在、本番に向けて最終の準備を進めていますが、大会終了後においても新たなレガシーとして、本県球技スポーツ振興への寄与が期待されます。また、来年に迫った東京オリンピック・パラリンピックを契機とした、国際スポーツ交流の推進やキャンプ地誘致などの取組みにより、県民のスポーツへの関心が高まりつつあります。

当財団においても、このような機運を醸成させるべく、県が進める「スポーツ王国とくしま」等の取組みを最大限バックアップするとともに、現在進行している各施設の改修工事における、公園・施設利用者等の安全の確保や競技団体等との利用調整など、施設機能を最大限発揮させながら、適正な施設の管理運営に努めてまいります。また、ほぼ全ての市町村に設置された総合型地域スポーツクラブの支援機関として、地域コミュニティに根ざした生涯スポーツの振興に取り組みます。

### 1 基本方針

徳島県から指定管理者として指定を受けたスポーツ施設の効率的で効果的な管理運営と活用を図るとともに、生涯スポーツの普及及び競技力の向上に係る事業を展開し、県民の皆様のニーズに応えながら、健康の保持増進とスポーツの振興に寄与してまいります。

私たちは、公的施設の管理者として相応しい管理者像に向けて邁進するとともに、利用者に最大の満足を実感していただける施設運営に取り組みます。

#### 【私たちの目指す指定管理者像】

- 県民の誰もが気軽に利用できるスポーツ施設として建設された「公的施設」としての意義を理解し、スポーツ振興を核として徳島県の政策課題解決の一翼を担う「ベストアシスタント」であること。
- 運営にあたっては、利用者に対する「安全性・公平性」の確保はもちろん、指定管理者制度導入の趣旨を十分に理解した効率的な運営と併せ、めまぐるしく変化する利用者ニーズや社会情勢を的確に把握し、新たな発想に基づく質の高いサービスの提供ができること。
- 施設管理に当たっては、施設の長寿命化を図るため、予防保全の観点に立った維持管理を行い、常に施設の機能を最大限発揮できること。

## 2 競技力向上推進事業（継続事業1）

### （1）競技力向上のための教室開催

本県の競技力向上を図るため、専門の外部講師によるスポーツ教室を開催します。

ジュニアフェンシング教室	（鳴門・大塚スポーツパーク）
少年剣道教室	（鳴門・大塚スポーツパーク）
弓道教室	（鳴門・大塚スポーツパーク）
テニス教室	（J Aバンク蔵本公園）
：ジュニア、初心者、経験者の3コース	
すもう教室	（J Aバンク蔵本公園）

### （2）実践力向上のための応援事業の実施

本県で開催される大会に参加する選手を対象に、大学教授や管理栄養士等の専門家による理論と実践の両面にわたる指導を継続的に行い、更なるレベルアップを図ります。

とくしまマラソン応援講座（中級者対象）（鳴門・大塚スポーツパーク）

## 3 指定管理受託事業（その他事業1）

### （1）受託施設の管理運営

本指定管理においては、施設の管理運営方針として

- ・施設の設置目的を踏まえた事業展開
- ・安全で安心して利用できる施設の提供
- ・利用者視点に立ったサービスの提供
- ・コスト意識の重視
- ・施設老朽化への適切な対応

の5点を掲げ、目的意識を持った管理運営に取り組んでいます。第3期指定管理4年目にあたる平成31年度は、これまでの取り組みを総括するとともに、老朽化が加速する施設・設備の機能維持と安全性に重点を置きながら、方針実現を目指し全力で取り組んでまいります。

#### ① 施設別管理運営方針

各施設の有する機能と特性に応じ、次のような方針で管理運営を行うとともに、相互の連携・協力・情報発信を強化し、3施設一体管理の相乗効果を発揮してまいります。また、新たに整備された施設の機能を最大限発揮できるよう、柔軟な管理に取り組めます。

#### ア 鳴門総合運動公園（鳴門・大塚スポーツパーク）

「徳島県民によるスポーツにぎわいづくりの拠点化」の中核施設としての役割を發揮するとともに、三大国際大会へ向けた国際スポーツ交流の拠点となれるよ

う、マネジメント機能を強化し、3施設の統括はもとより、県内の公立スポーツ施設や総合型地域スポーツクラブの支援に取り組んでまいります。

また今年度は、第二陸上競技場のウレタン改修工事などの大規模改修が予定されており、利用者の安全確保に万全を期してまいります。さらに、海外チームによる強化キャンプや関連行事も多数予定されていることから、適正な利用調整や、スポーツ交流の実現に努めてまいります。

#### イ 蔵本公園（JAバンク蔵本公園）

都市近郊型スポーツ施設として、徳島市在住・在勤者をはじめ県内各地から訪れる方の「健康づくりの拠点」としての機能を果たすため、利便性の向上と地域資源を活かしたサービスの提供に取り組んでまいります。

また、JAバンク徳島スタジアムの改修工事が予定されており、利用者の安全確保に万全を期してまいります。

#### ウ 中央武道館

柔道・剣道・弓道等武道の錬成の場として、また青少年の「心・技・体を鍛え、礼を修める拠点」として、各競技団体と協力し武道の振興に努めるとともに、空き時間の利用促進にも引き続き取り組んでまいります。

また、剣道場床等の改修及び空調新設工事が予定されており、適正な利用調整や、利用者の安全確保に万全を期してまいります。

### ② 施設の維持管理

スポーツ施設・設備を、県民の誰もが、いつでも、安心して安全・快適にご利用いただけるよう、また徳島ヴォルティスや徳島インディゴソックス等のプロスポーツの試合や各種競技会等の運営が円滑に行えるよう、グラウンドコンディションの調整、芝生の管理、競技用器具類の整備や館内清掃等に万全を期してまいります。

また、施設・設備の老朽化に伴い故障等が増加傾向にあるため、日常的に小まめな点検を通じて、予防管理と適宜適確な修繕に努めてまいります。

#### ア 鳴門総合運動公園（鳴門・大塚スポーツパーク）スポーツ施設

内 容：総括管理、受付利用案内、使用料金収受、施設整備、機械設備運転保守、清掃、警備等施設管理運営

施設概要：体育館（アミノバリューホール）、野球場（オロナミンC球場）、弓道場、陸上競技場（ポカリスエットスタジアム）、第二陸上競技場、集会所、庭球場、武道館（ソイジョイ武道館）、球技場、相撲場

#### イ 蔵本公園（JAバンク蔵本公園）スポーツ施設

内 容：受付利用案内、使用料金収受、施設整備、機械設備運転保守、清掃、警備、プール監視等施設管理運営

施設概要：野球場（JAバンク徳島スタジアム）、相撲場、庭球場（JAバンクテニスプラザ）、プール（JAバンクちょきんぎょプール）

## ウ 中央武道館

内 容：受付利用案内、使用料金收受、施設整備、機械設備運転保守、清掃、警備等施設管理運営

施設概要：柔道場、剣道場、弓道場、研修室

## （２）スポーツ普及のための健康教室の開催

次のような健康教室等を開催することにより、子どもから高齢者まで気軽にスポーツに親しんでいただき、スポーツの幅広い普及に努めてまいります。併せて、生活習慣病の予防や子どもの体力向上にも取り組みます。また、多くの方々の教室参加が可能となるよう、前期・後期に分けての教室開催を継続するとともに、ホームページでの受講申し込みや広報活動の充実を推進し、さらなる普及に努めてまいります。

今年度は新たな取り組みとして、日曜日にも教室を開催し、これまで教室参加の難しかった働き世代のスポーツニーズに応えてまいります。また、ユニバーサルスポーツ・ニュースポーツの教室を開講し、障がいを持った方も参加しやすい環境づくりに取り組みます。

## ア 鳴門総合運動公園（鳴門・大塚スポーツパーク）

ハツラツ健康教室	対象：60歳以上（60名）
親子うんどう教室	対象：2・3歳児と保護者（20組）
生き生き筋活教室A	対象：18歳以上（20名）
パワーヨガでフィットネス	対象：18歳以上（男女各20名）
燃焼系格闘技エクササイズ教室	対象：18歳以上（50名）
わんぱくスポーツ教室	対象：5歳児（30名）
生活習慣病予防教室	対象：40歳以上（50名）
スポンジテニス教室（ゲームコース）	対象：18歳以上（24名）
スポンジテニス教室（初級コース）	対象：18歳以上（24名）
脱メタボ・ヨガ教室	対象：18歳以上の女性（80名）
トレーニング教室A	対象：18歳以上（20名）
親子うんどう教室	対象：4歳児と保護者（30組）
ジュニアスポーツ教室	対象：小学3・4年生（30名）
Reborn 体幹入門A	対象：18歳以上初心者（10名）
ウェルCOME！長寿教室	対象：65歳以上（40名）
トレーニング教室B	対象：18歳以上（20名）
ジュニアスポーツ教室	対象：小学5・6年生（20名）
Reborn 体幹入門B	対象：18歳以上（10名）
生き生き筋活教室B	対象：18歳以上（20名）
ロコモ予防教室	対象：65歳以上（60名）

ニューススポーツ教室	対象：18歳以上（30名）
ジュニアスポーツ教室	対象：小学1・2年生（30名）
スッキリトレーニング教室	対象：18歳以上（10名）

#### イ 蔵本公園（JAバンク蔵本公園）

ちょこっとダンス♪	対象：18歳以上（40名）
生き生き筋活教室A	対象：18歳以上（40名）
トレーニング教室	対象：18歳以上（30名）
わんぱく運動教室	対象：4歳児（25名）
ストリートダンス教室	対象：小学3～6年生（20名）
ユニバーサルスポーツ教室	対象：60歳以上（20名）
生活習慣病予防教室	対象：18歳以上（30名）
チャレンジスポーツ教室	対象：18歳以上（24名）
わんぱく運動教室	対象：5歳児（25名）
シュレイ先生のやさしい英会話	対象：18歳以上（15名）
親子うんどう教室	対象：2・3歳児と保護者（15組）
楽しくピンポン教室	対象：18歳以上（40名）
バウンドテニス教室	対象：18歳以上（30名）
肩こり腰痛解消体操教室	対象：40歳以上（25名）
生き生き筋活教室B	対象：18歳以上（40名）
スポンジテニス教室	対象：18歳以上（20名）
ジュニアスポーツ教室	対象：小学1・2年生（25名）
キッズ・ベーシック・イングリッシュ	対象：小学3・4年生（10名）

#### ウ 中央武道館

太極拳教室	対象：18歳以上（20名）
高齢剣道教室	対象：60歳以上経験者（25名）
リスタート弓道教室	対象：18歳以上経験者（10名）
ハツラツ筋活教室	対象：60歳以上（40名）
ピラティス教室	対象：18歳以上（15名）

### （3）スポーツ普及のためのイベント等の実施

県や県教育委員会、各種競技団体等と協賛し、家族で一緒に楽しめるイベントや実技講習、練習方法の指導教室等を開催すること、また、そのために必要な経費を補助することで、スポーツの普及・振興に努めます。さらに、三大国際スポーツ大会に向けた支援や機運の醸成に寄与するイベントなどにも取り組んでまいります。

ファミスポカーニバル開催（スポーツ王国とくしま推進会議と共催）

スポーツ普及イベント等助成事業（助成団体との共催）

中学校武道・ダンス必修化支援事業

#### 4 生涯スポーツ普及受託事業（その他事業2）

##### （1）広域スポーツセンター事業（徳島県から受託）

地域におけるスポーツ振興やスポーツを通じた地域づくりをめざす総合型地域スポーツクラブでは、「スポーツ指導者の不足・資質向上」、「ぜい弱な組織体制や財源基盤の強化」など、諸課題を抱えており、これらを解決するために総合型クラブの基盤強化を支援するとともに、クラブを活用した「する」「観る」「支える」等スポーツの多様な関わり方へのアプローチを促進し、『スポーツ王国とくしま』の実現に寄与してまいります。

##### ① 総合型地域スポーツクラブ基盤強化事業（マネジメント強化）

総合型クラブ個々の運営状況に応じて、『事業企画力』『経営力』などのマネジメント力向上を推進することで、クラブの基盤強化を支援します。

##### ② 総合型地域スポーツクラブ基盤強化事業（プログラム強化）

多様化する地域住民のスポーツニーズに対応できるよう、登録スポーツ指導者等をクラブに派遣し、総合型地域スポーツクラブのプログラムサービスの充実を図ります。

##### ③ 総合型地域スポーツクラブ基盤強化事業（クラブネットワーク強化）

地域を越えたスポーツ振興を目指して、総合型クラブのネットワークを構築するために、県内36クラブを3エリア（県西部、県中央部、県南部）にわけ、各エリア内においてクラブ間の情報交換を円滑化し、各種の交流事業を促進します。

##### ④ 地域課題解決スポーツ推進事業（スポーツサポーター養成・育成）

目的・領域別にスポーツサポーターを養成育成するとともに、県内で活躍している地域スポーツ指導者等の「スポーツすだつネット」としての登録を促進し、資質の向上とネットワークを強化してまいります。

##### ⑤ 地域課題解決スポーツ推進事業（地域資源活用スポーツ推進）

総合型クラブを活用した「する」「観る」「支える」スポーツの多様な関わり方へのアプローチを推進いたします。

##### （2）総合型地域スポーツクラブ普及・育成・支援事業（徳島県体育協会から受託）

総合型地域スポーツクラブの普及・育成を図るため、「会員の確保」や「財政運営」「指導員やボランティア等の人材育成」など、設立や運営などに関し必要な助言や支援を行います。

## 5 地域活性化推進事業（その他事業3）

県内の総合型地域スポーツクラブやスポーツや運動を通じて地域貢献を目指している団体等と連携・協働し、県内における地域課題の解決に取り組み、全県的なスポーツ人口の増加および地域社会の活性化に貢献することを目的に、地域住民の健康寿命の延伸や世代間の交流に向けた取り組みを行います。

併せて、各地域の総合型クラブの運営力向上に向けた取り組みを支援し、マンパワーの発掘と地域コミュニティの核となるクラブの育成に取り組みます。

## 6 売店等運営事業（その他事業4）

売店及び自動販売機等の適切な設置運営に努め、施設利用者の利便性を高めるとともに、その収益を指定管理施設の管理運営並びにスポーツの振興に還元します。

## 7 法人経営

一般財団法人への移行に際し定めた「公益目的支出計画」を着実に推進するとともに公の施設の指定管理者としての安心・安全な施設運営やスポーツを中心とした多彩な教室開催等に際しては、利用者が最大の満足感が得られるよう県民目線に立った事業展開を行ってまいります。

そして、私たちスポーツ振興財団が、スポーツの振興と健康で活力ある県民生活の実現を牽引していく強力な一員となれるよう、組織を支える人材の育成に意を用いるとともに、これまで培ってきた「信頼性」と「安定性」に加え、経営環境の変化に敏感に対応できる「柔軟性」を兼ね備えた安定的な経営に最大限取り組みます。